



# こ ぼ ご しゃ 子ども・保護者とつなが

小学校・中学校では、子どもや保護者との



## あさ けんこうかんさつ 朝の健康観察

### 「1日のはじまりは健康観察から」

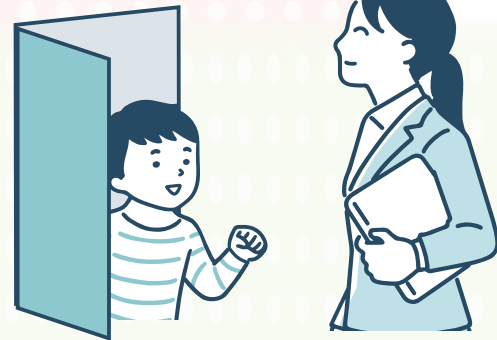
市内のすべての学校で、朝一番で健康観察を行っています。登校の確認をするだけでなく、友だちの状況を知ろうとする気持ちを大切にしています。子ども一人ひとりが大切な存在であることを実感できる取り組みです。

## きょういくそうだん 教育相談

子ども

### せいかつ 生活アンケート

子どもたちの身近で起こっている状況を知るために、定期的に相談できる時間をつくっています。子どもとのかかわりの中で、見えてくることをいち早くつかめるよう努めています。

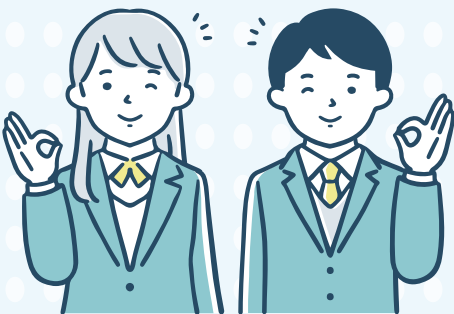


保護者



## スクールソーシャルワーカーや 子育て支援課との連携

保護者との教育相談の内容から、関係機関とつながり取組みを行っています。専門家と話を進めることで、生活や成長に関わる悩みなどを聞き取り、より深い支援のネットワークを広げられるようにしています。



# しょうがっこう ちゅうがっこう るために〈小学校・中学校の学校づくり〉

つながりを大切にするための取組みを進めています。

## サポート教室

### 「教室だけが子どもの居場所ではありません」

いろいろな理由で、教室で学習することが難しい子どももいます。小郡市の小中学校では、保健室や別教室を利用して個別のサポートを行っています。子どもたちが安心して過ごすための居場所づくりを進めています。



## 家庭訪問

### 「気になったら 会いにいこう」

家庭訪問は、子どもや保護者につながる大切な取組みです。そこでは、子どもたちの学校では見せない姿を見ることが出来ます。また、保護者と直接会って話をする事で、お互いの思いを伝えあうことが出来ます。子育ての悩みを共有するためにも、顔をあわせて話をする機会を大切にしています。

## 人権・同和教育の充実と学級分会

### 「保護者と共に学習する機会をつくっています」



小郡市は、なぜ人権・同和教育に熱心に取り組んでいるんですか？

社会のさまざまな問題に出会ったときに、「それはおかしい」と立ち止まって考える力を育むためです。



「人権」について難しく考えるのではなく、自分ごととして考えていけるよう、「人権を考える日の取組み」や学習参観・学級分会を学びの場としてとらえ、取組みを進めています。